

平成29年度

甲西高等学校 学校評価

本年度の重点目標

- (1) 基礎学力の保障と伸長に努め、一人ひとりの能力と適性を見出し、希望進路の実現を図る。
 (2) 集団生活の中での規律を守り、挨拶を励行するとともに、人権を尊重し友情を深める指導に努める。
 (3) 部活動や情操教育を通じ、健康で豊かな調和のとれた人間性の育成を図る。

領域	重点評価項目	中間評価(10月)	総合評価(3月)	
		自己評価	自己評価	学校関係者評価
1 学校経営	校長は自らの教育理念に基づいて学校経営を推進している。	A		
	部や学年などの分掌間の連携が円滑に行われている。	A		
2 学習指導	授業時間を確保し、シラバスにもとづき計画的に授業を進めている。	A		
	授業の方法や内容を改善し、生徒に分かる授業を行っている。	A		
	家庭での学習習慣を身につけさせる工夫をしている。	B		
3 生徒指導	基本的な生活習慣を身につけさせ、挨拶の励行を推し進めている。	A		
	快適な学校生活が送れるよう社会規範の指導が適切に行われている。	A		
	いじめを絶対に許さない学校づくりに取り組んでいる。	A		
4 進路指導	学習意欲の向上や進路意識の高揚を図る工夫をしている。	A		
	0限学習、朝の小テスト、進学補習、就職相談、小論文指導など進路指導体制が充実している。	A		
	生徒の希望進路の実現に努めている。	A		
5 特別活動等	生徒会活動などの特別活動や部活動が活発である。	A		
6 学校図書館	図書や図書館に関する情報を発信し、読書を奨励している。	A		
7 保健・安全指導	生徒の健康管理と病気の予防に努め、危機管理を適切に行っている。	A		
8 人権教育	あらゆる教育活動の中に人権教育の観点を取り入れている。	A		
	問題を抱える生徒に対する教育相談体制ができている。	A		
9 環境教育	日常的な清掃指導を通して美化意識を高めるとともに、教科指導等で環境保全に対する意識の啓発に努めている。	A		
10 事務・管理	学習環境の整備に努め、安全で清潔な環境の保持に努めている。	A		
	正確で効率的な事務業務の執行体制が確立している。	A		
11 その他 学校の取り組み	学校生活の情報を生徒・保護者に提供して、家庭との連携を図っている。	A		
	教育目標の達成に向けて教育活動が進められ、成果が上がっている。	A		

(注) ・評価表の見方： 6月 学校の教育目標に基づいた重点評価項目の公表

10月 中間評価(自己評価)の公表(8月までの教育活動に対する中間評価)A B C Dの4段階評価で示す。

3月 総合評価(自己評価・学校関係者評価)の公表(年間の教育活動に対する総合評価)A B C Dの4段階で示す。

・自己評価は教職員による評価。学校関係者評価は、保護者・学校評議員等より構成された評価委員会等が自己評価の結果について評価することを基本として行う評価。

・A B C Dの基準は、肯定的な評価が75%以上をA、50%以上75%までをB、25%以上50%までをC、25%未満をDとする。

学校のURL : <http://www.kosei-h.shiga-ec.ed.jp/>